

(議長)

次に大門議員の発言を許可いたします。

「大門議員」

はい議長。

(議長)

大門議員。

「大門議員」

私からの質問は、小中学校の今後の対応についてです。

小中学校の登校が再開しましたら、休校が続いたため、学校に行きたくないという子どもや普段とは違う生活を送る中で、体の不調やストレスを感じている子どももいると思います。

そのような子ども達の心のケアが必要と思います。今後の対応等、検討がなされているのか伺います。

(議長)

教育長。

「教育長」

子ども達の心のケアに関するご質問にお答えいたします。

長期にわたり学校生活から離れたことや進級、進学に伴う教育環境、友人環境の変化、これまでに経験したことのない制約された家庭生活等により、児童生徒の中には様々な不安やストレスを抱えている場合もあるものとされており、一人一人に応じた心のケアに努めることが重要であります。

特に、学校再開後の初期の段階では、学校における子どものサインを見逃さないことや、学級担任や養護教諭等を中心としたきめ細かな観察を行う他、必要に応じスクールカウンセラーによる教育相談も実施しております。

また、特に特別な支援を要する児童生徒や新入学児童につきましては、学校全体できめ細かな支援が必要とされており、これらの取り組みに関して、学校再開前の5月下旬に各小中学校へ指示したところでございます。

また、学校再開後、欠席、遅刻する児童生徒や面談等により不安やストレスを感じている児童生徒に関しましては、教職員全体で情報共有すると共に、個別の教育相談や家庭訪問、電話により即時対応しているところでありますので、ご理解願います。

(議長)

いいですね。はい。

以上で、大門議員の一般質問を終わります。